

全国的に冬スイッチON! 「コート前線」経過発表

今週はダウン・ウールコート前線が各地へ到着
しばらくはハーフ・トレンチコートも活躍

民間の気象会社 株式会社ライフビジネスウェザー(本社:東京都中央区、代表取締役:石川勝敏 以下、LBW)は2014年12月1日、コートが本格的に活躍する日を予想した「コート前線」の経過を発表致しました。今週は本格的な寒波が到来し、ダウン・ウールコート前線がいきなり南下。東京都心や九州南部などの一部地域をのぞき、ほとんどの地域にダウン・ウールコート前線が到着するでしょう。ただし、12月半ばは寒さがゆるむ見通しで、しばらくはハーフ・トレンチコートも活躍しそうです。



	ハーフ・トレンチ前線	平年比	ダウン・ウール前線	平年比
稚内	9月9日	早い	10月28日	平年並
旭川	9月9日	やや早い	10月16日	平年並
札幌	9月14日	早い	11月7日	やや遅い
網走	9月10日	やや早い	11月3日	遅い
根室	9月8日	やや早い	11月7日	やや遅い
釧路	9月9日	やや早い	11月7日	遅い
室蘭	9月26日	平年並	11月9日	やや遅い
函館	9月15日	早い	11月8日	やや遅い
青森	9月29日	平年並	11月8日	平年並
秋田	10月1日	やや早い	11月11日	平年並
盛岡	9月15日	早い	11月8日	やや遅い
仙台	10月5日	やや早い	11月13日	やや早い
山形	10月2日	平年並	11月9日	平年並
福島	10月10日	平年並	11月12日	やや早い
水戸	10月12日	平年並	12月1日	やや遅い
宇都宮	10月12日	やや早い	11月30日	遅い
前橋	10月12日	やや早い	12月1日	平年並
熊谷	10月15日	やや早い	12月2日	平年並
東京	11月5日	遅い	12月22日	やや遅い
銚子	11月9日	遅い	12月26日	やや遅い
横浜	11月3日	遅い	12月16日	平年並
長野	10月8日	やや遅い	11月10日	平年並
甲府	10月12日	やや早い	11月30日	やや遅い
静岡	11月8日	遅い	12月27日	やや遅い
名古屋	10月28日	やや遅い	12月1日	やや早い
岐阜	10月28日	やや遅い	12月1日	やや早い
津	10月29日	やや遅い	12月2日	早い
新潟	10月13日	やや早い	12月1日	やや遅い
富山	10月12日	やや早い	11月30日	平年並
金沢	10月14日	やや早い	11月30日	やや早い
福井	10月12日	やや早い	11月30日	平年並
彦根	10月22日	やや遅い	11月30日	平年並
京都	10月29日	遅い	12月1日	やや早い
大阪	11月3日	やや遅い	12月2日	早い
神戸	11月3日	平年並	12月2日	早い
奈良	10月13日	やや早い	11月30日	平年並
和歌山	11月1日	早い	11月30日	早い
岡山	10月23日	平年並	12月1日	やや早い
広島	10月28日	やや遅い	11月30日	早い
松江	10月13日	やや早い	11月30日	やや早い
鳥取	10月12日	やや早い	11月30日	やや早い
徳島	11月2日	やや遅い	12月2日	早い
高松	11月1日	やや遅い	12月1日	早い
松山	11月2日	やや遅い	12月1日	早い
高知	11月8日	遅い	12月2日	早い
下関	11月2日	平年並	12月2日	早い
福岡	11月2日	平年並	12月2日	早い
大分	11月1日	やや遅い	12月2日	早い
長崎	11月2日	やや早い	12月31日	やや遅い
佐賀	11月1日	やや遅い	12月1日	早い
熊本	10月31日	平年並	12月1日	早い
宮崎	11月2日	やや早い	1月7日	遅い
鹿児島	11月9日	やや早い	1月6日	やや遅い
那覇	1月19日	やや遅い		

“コート前線”とは

冬の初めに着る軽めのコート(ハーフコート・トレンチコートなど)、真冬に着る厚手のコート(ウールコート・ダウンコートなど)について、多くの人がコートを着始める気温を、独自の解析で推定しました。コート前線とは、気象庁発表の季節予報に基づき、冬にかけての気温傾向を分析し、いつ頃それぞれのコートが着たくなるかを予想したものです。予想日から約一週間が前線到達の目安です。

詳細 ～冬スイッチは気温15℃～

気象庁による「気候情報を活用した気候リスク管理技術に関する調査報告書～アパレル・ファッション産業分野～平成26年3月(株)ライフビジネスウェザー作成」

(http://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/pdf/H25apa_all.pdf)

によると、首都圏の店舗では東京の1日の平均気温が約18℃になるとトレンチコートの売り上げが伸び始めることが分かりました。これは最低気温が約15℃になる時期に当たります。

また同様に、ウールやダウンコートの売り上げが伸び始めるのは1日の平均気温が約13℃の時期で、これは最低気温が一桁になる時期に当たります。

LBW・ビジネス気象研究所では、1日の中で気温が15℃以下の時間が長くなると本格的にハーフコートやトレンチコートが活躍し始め、同様に気温が一桁の時間が長くなるとウールコートやダウンコートが活躍し始めると推定しました。

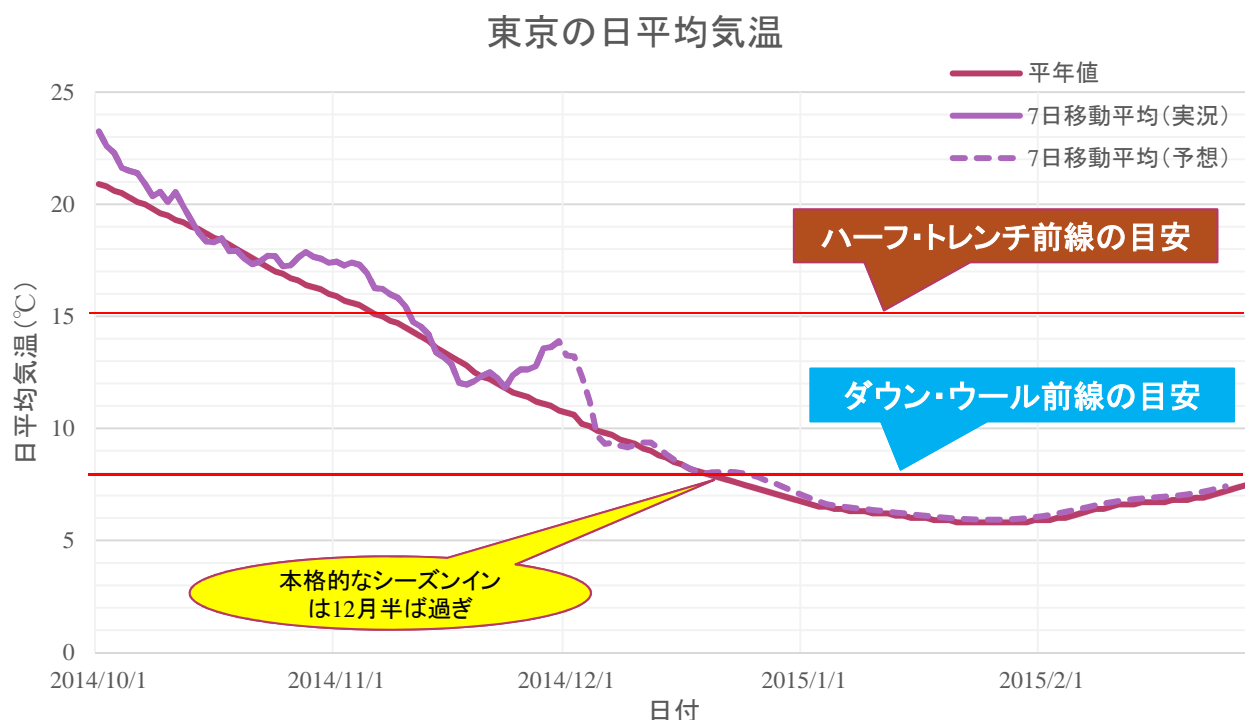
これは、「歩行者の外観に基づくclo値推定の試み-定点観測結果を用いて-丸田直美 田村照子」(日生気誌46(4):149-158,2009)で調査された服装と気温の関係にも概ね一致します。(clo値とは衣服の保温性を示す指標)

ハーフ・トレンチ前線は7日間の平均気温が15℃台になる頃、ウール・ダウン前線は7日間の平均気温が8℃以下になる頃を目安にしています。(一部地域を除く)

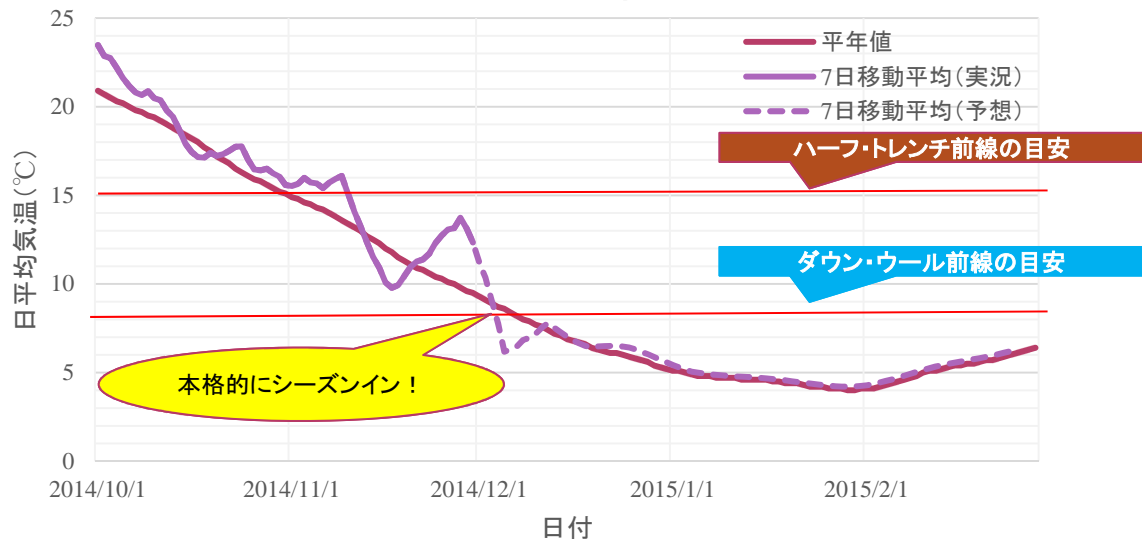
ウール・ダウン前線到着するも、ハーフ・トレンチもしばらく活躍

今週は本格的な寒波が到来し、ダウン・ウールコート前線がいきなり南下。東京都心や九州南部などの一部地域をのぞき、ほとんどの地域がダウン・ウールコートのシーズンインとなるでしょう。ただし、今年の冬はエルニーニョ現象が発生する可能性があり、冬期間の気温は東・西日本で高めの予想。12月半ば頃には寒さがゆるむ見通しで、ハーフ・トレンチコートもしばらく活躍。ヒートアイランドの影響で朝晩の冷え込みが弱い東京都心へのダウン・ウール前線到着は12月半ば過ぎ、九州南部はお正月の頃になりそうです。

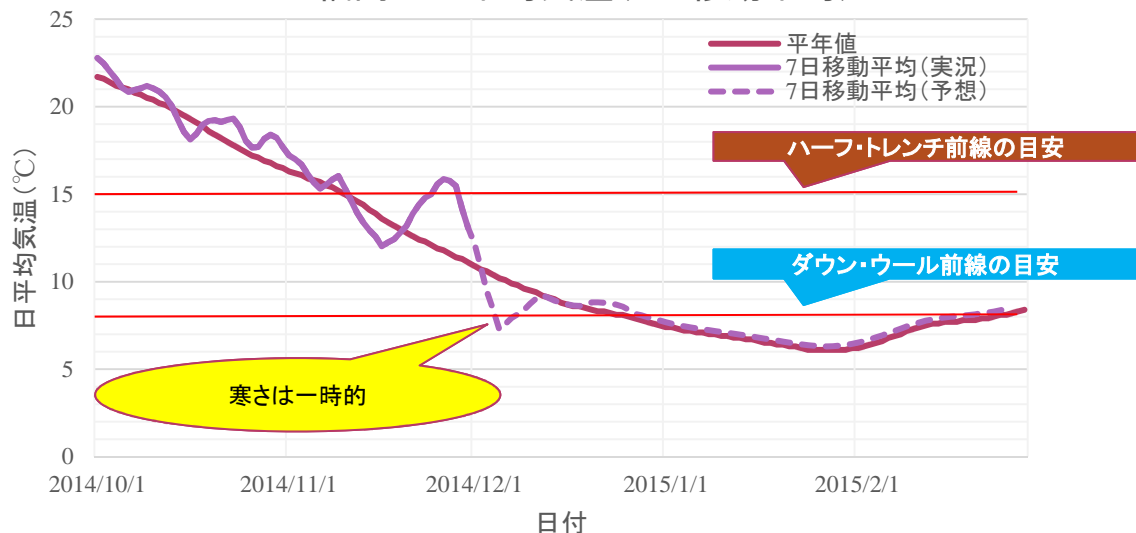
コート前線経過報告



名古屋の日平均気温



福岡の日平均気温(7日移動平均)



今週は強い寒波で、福岡でもダウン・ウール前線の目安となる気温を下回りました。ただし、来週以降はふたたびダウン・ウール前線の目安となる気温を上回る予想で、九州や四国で本格的に毎日必要となるのは12月下旬頃からの見通しです。一方、名古屋の気温は、ダウン・ウール前線の目安を継続して下回る見通しで、東海地方などは、本格的なシーズンインと言えるでしょう。

今後の発表スケジュール

LBW・ビジネス気象研究所では、生活の中にある身近なバロメーターを用いた季節予報を提供するWEBサイト「生活気象ラボ」を開設いたしました。<http://lab.lbw.jp/> 今後も途中経過や、来春に向けて新たな季節予報を、こちらのサイトの中で随時発表いたします。

＜お問い合わせ先＞

株式会社ライフビジネスウェザー
ビジネス気象研究所 小越・常盤

E-mail: contact@lbw.jp TEL:03-3668-6141 FAX:03-3668-6145

＜会社概要＞

- (1) 商号 : 株式会社ライフビジネスウェザー (気象庁予報業務許可第83号)
- (2) 代表者 : 代表取締役 石川勝敏
- (3) 本店所在地 : 東京都中央区日本橋堀留町1-10-14人形町セントラルビル2階
- (4) 設立年月日 : 1998年1月
- (5) 主な事業の内容: リアルタイム気象データを活用した商品の企画・開発・販売
Web・スマートフォン、各種メディア向け生活気象情報の提供